

奈良先端大東京フォーラム 2019 企画運営等に係る企画提案書  
公募要領

1. 件名

「奈良先端大東京フォーラム 2019」の企画・運営及びマスメディアによる情報発信業務

2. 目的

本業務は、本学主催によるフォーラムを東京で開催することにより、主として産業界の関係者に最新の先端科学技術の動向や今後の展望、大学の使命等についての理解を深めてもらうとともに、フォーラムの開催を通じてマスメディアを活用した本学の特色や研究内容等の情報発信を行い、本学の全国的な認知度の向上を図るものである。

3. 業務内容及び基本仕様（以下を基準とし、具体的企画内容を提案すること）

(1) 「奈良先端大東京フォーラム 2019」（以下、「フォーラム」という。）の開催及びこれに付随する企画・運営業務

テ ー マ : 「人生 100 年時代のサイエンス 2019～こころとからだの深化をめざして～（仮）」又は、「ライフシフト～こころとからだを深化させるテクノロジー～（仮）」

内 容 : 昨年度の「未来への挑戦」～人生 100 年時代のサイエンス～のテーマ路線を継承しつつ、より未来志向・成長志向で掘り下げを行い、100 年人生をより豊かに過ごすためのテクノロジーについて考える。

プログラム : 主催者挨拶、基調講演、特別講演及びパネルディスカッションから構成される。パネルディスカッションについてはテーマ設定を行うこと。  
なお、上記のプログラム構成に関わらず、フォーラムのテーマについて参加者に理解を深めてもらうための最適なプログラムの提案を歓迎。  
(複数提案可)

対 象 者 : ①産業界関係者②企業・大学等研究者③学生④その他の一般市民等

地 域 : 東京都 23 区内

会 場 : 500 名程度収容できるホールとポスター展示スペースを有する施設。なお、開催日当日に利用可能であることを確認のうえ提案すること。

開催日程 : 平成 31 年 10 月の平日。

参加費 : 無料。ただし、事前予約により参加者数確保に努めるとともに、希望者多数の場合は抽選等により参加者を決定する。参加者へは参加券を事前送付する。

講師等 : 以下のとおり。なお、候補者を具体的に例示すること。(複数提案可)

①基調講演－講師 : 上記テーマに沿った内容について語ることができる  
著名で評判の高い有識者。

②特別講演－講師：上記テーマに沿った内容について語る事ができる  
著名で評判の高い有識者。

その他、必要に応じて適切な候補者を具体的に提案すること。(例：パネル  
ディスカッションのコーディネータなど。)

基調講演、特別講演その他プログラムの講師等は本学と協議のうえ決定  
する。

運 営 : 会場設営、受付、資料配布、誘導、進行、アンケート回収、記録、出演  
者との連絡調整等

(2) フォーラムの開催案内・開催報告及び本学の特色・研究内容等のマスメディアを通  
じた効果的な広報による本学の全国的な認知度向上

内 容 : ①フォーラムの開催案内等を新聞、インターネットその他の広告手段を  
用いて発信し、集客効果を高める。(本学 HP に掲載するデザインの  
作成を含む)

②インターネット等によるフォーラムの予約申込受付業務を行う。

③フォーラムの開催報告を全国に発信し、社会への話題提供及び本学の  
イメージアップを図る。

④上記①及び③を通じて本学の取組等について広報を行い、本学の全国  
的な知名度の向上を図る。

(3) 業務報告書の作成等事業成果のとりまとめ

内 容 : フォーラム終了後、業務報告書、フォーラムの録画記録 (Blu-ray)、音  
声データ、テープ起こし原稿及び回収した参加者アンケートとその集計  
結果を提出すること。

#### 4. 実施期間

契約日～平成 31 年 12 月 31 日

#### 5. 予算上限額 (積算する際の目安とすること)

750 万円 (税込)